

令和 7 年度 中間貯蔵事業技術検討会(第 2 回) 議事要旨

1. 日 時：令和 8 年 3 月 16 日（月） 13:30～16:20
2. 場 所：JESCO 本社 5 階 A 会議室及び WEB 会議システム
3. 出席委員：大迫委員長、勝見委員、川瀬委員、清委員（WEB）、吉岡委員（WEB）

（オブザーバー）：環境省

4. 議 題

- （1）本日の報告の位置付け
- （2）技術実証テーマ(令和 7 年度実績及び令和 8 年度計画)
 - ① 受入分別後土壌の品質に係る検討
 - ② 溶融飛灰固型化の検討
 - ③ 洗浄後飛灰及び分級細粒分等の熱処理適用性の検討
 - ④ その他技術実証テーマ
- （3）技術調査テーマ(令和 7 年度実績及び令和 8 年度計画)
- （4）技術ネットワークテーマ
- （5）その他

5. 要 旨

本技術検討会では、「福島県内除去土壌等の県外最終処分の実現に向けた復興再生利用等の推進に関するロードマップ」で示されている「復興再生利用の推進」、「県外最終処分に向けた検討」について、「令和 7 年度 技術検討業務」の実施内容及び実施結果より得られた知見や「令和 8 年度以降の計画」が技術実証、技術調査のテーマごとに報告された。また、技術情報の共有、議論の深化、人材確保を目的とした産学官による技術ネットワークの構築に関して説明がなされた。

各委員からは、「ロードマップ」を実現するための復興再生利用、県外最終処分に向けた技術検討業務の実施内容・進め方、産学官の連携・ネットワークの構築などに関し、幅広い観点からご意見をいただいた。

以上